

高校１年生 裁判所訪問：７月２５日(金)

高校一年生の５５名が福井地方裁判所を訪問し、裁判官・裁判所書記官・家庭裁判所調査官の方々から貴重なお話を伺いました。裁判所で働くさまざまな職種やその内容、それぞれの仕事に就くための多様な道筋について、具体的に教えていただきました。また、普段は入ることのできない法廷内を自由に見学させていただき、裁判官の法服を試着する体験もさせていただきました。多くの生徒にとって、今後の進路選択の参考となり、学習へのモチベーションにもなったようです。

○生徒の感想（１年６組 寺崎愛理）

私は今回の訪問で、裁判所の雰囲気や裁判官の仕事について深く知ることができ、将来の職業選択のためになったと感じました。私は今日のお話の中での「裁判官は自由な仕事です」という言葉にとっても驚きました。今まで私は裁判官はきっちりとした規則があり堅い仕事というイメージを持っていましたが、自由で楽しく働ける裁判官にとっても興味を持ちました。また、法学部から司法試験に合格するという道以外にも、たくさん裁判官になる道があると聞き、今日でずいぶん裁判官へのイメージが変化しました。さらに最後には、裁判官の席に座ったり、黒服を着たりする経験ができよかったです。これから政治や法律についてもっと知りたくなりました。